

2024年5月2日(木) 10:00～

沖縄労働局 2階大会議室

うちなー健康経営推進団体宣言証の交付式における理事長挨拶

沖縄県パチンコ・スロット協同組合の理事長の新垣善彦です。

先程、柴田沖縄労働局長から玉城デニー知事名の「うちなー健康経営推進団体宣言証」の交付を受けました。

健康に向けたこのような宣言ができましたのも、沖縄労働局、協会健保、及び関係機関の皆様のお指導のおかげであります。

この場をお借りして感謝申し上げます。

また、本日、特別にこのようなセレモニーの場を設定して戴きありがとうございます。

さて、本日は労働局内での交付式ですので、パチンコホール内の労働環境などについて、若干、触れさせて戴きます。

2020年4月に施行されました「改正健康増進法」により、受動喫煙対策のため、指定場所での喫煙となっており、また、換気も20分に一回程度循環する構造となっているため、ホール内は快適空間だと思います。

コロナ禍においては、ホール内でのクラスターの発生は、全国的にもありませんでした。

また、玉やメダルが出ないスマート遊技機の出現や従来の遊技機にあっては、

出玉やメダルの数量は、遊技機等に設置している計量器で計り、カードに入力するシステムになっていますので、以前のように従業員やお客様が重たい玉箱を持ち運ぶ事はありませんので、腰痛を患うことはありません。

更に、遊技台には、音量調整の機能がついていることから、難聴になるリスクは大分、軽減されているかと思います。

よって、ホール内の労働環境は以前とは違い、大分、良くなっておりますが、残念ながら、未だ、昔のイメージを持っている方が多い気がします。

しかしながら、昨今は、各組合員とも慢性的な人手不足に悩まされており、厳しい人員体制の中、業務を推進しなければいけない状況にあるため、これまで以上に、現在いる従業員の皆さんの健康には配慮しなければなりません。

「組織は人なり」という言葉もありますが、その従業員の皆さんが健康であればこそ良い仕事に繋がり、それは会社の業績となり、そして、業界全体の発展となり、我々がスローガンにしている「県民から親しまれるパチンコ・スロット」を目指していくことができるものと思っています。

また、健康は、従業員の皆さんのみならず、家族に与える影響も大きいというのは言うまでもありません。

よって、従業員の皆さんの健康につきましては、これまで以上に、業界として積極的に健康長寿に繋がる取組みを適切にサポートする必要があると考えてお

ります。

今回、我々パチンコ・スロット業界は、宣言証を戴いて、大変、身が引き締まる思いですが、『うちなー健康経営推進団体』として新たなスタートを切ったからには、県内の 13 法人及び全 70 ホールの皆さんと一丸となって「健康長寿」というゴールに向かって駆け抜きたいと思っております。

結びになりますが、今後は、これまで以上に沖縄労働局、協会健保、沖縄県、沖縄県医師会、及び沖縄産業保健総合支援センターの協定 5 者の皆様と連携を図りたいと考えておりますので、御指導・御鞭撻のほどよろしくお願い致します。以上で私の挨拶とします。

令和 6 年 5 月 2 日

沖縄県パチンコ・スロット協同組合

理事長 新垣善彦